

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 4 日 (2011.8.4)

【公開番号】特開 2010-17285 (P2010-17285A)

【公開日】平成 22 年 1 月 28 日 (2010.1.28)

【年通号数】公開・登録公報 2010-004

【出願番号】特願 2008-178967 (P2008-178967)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 4

A 6 3 F 7/02 3 2 9

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

A 6 3 F 7/02 3 5 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 21 日 (2011.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

景品が収容された複数のカセットが収納されている景品払出機において、
前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、
前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、
 在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数する計数処理手段、および
前記計数処理手段によって計数された前記カセット毎の景品数に基づいて、在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、
前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする景品払出機。

【請求項 2】

景品が収容された複数のカセットが収納されており、かつ前記複数のカセットには互いに異なる種類の景品が収納された 2 以上のカセットが含まれている景品払出機において、
前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、
前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、
 在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数する計数処理手段、および
前記計数処理手段によって計数された前記カセット毎の景品数に基づいて、在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、
前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数および / または景品種類毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする景品払出機。

【請求項 3】

景品が収容された複数のカセットが収納されている景品払出機と、前記景品払出機と通信可能な景品管理機とを備えた景品払出システムにおいて、
前記景品払出機は、

前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、および
在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容され
ている景品数を計数し、計数結果を前記景品管理機に送信する手段を備えており、
前記景品管理機は、
前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、
前記景品払出機に対して在庫確認指令を送信する手段、および
前記景品払出機から送信されてくる計数結果を受信し、得られた計数結果に基づいて、
在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、
前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表
示装置に表示させることを特徴とする景品払出システム。

【請求項 4】

景品が収容された複数のカセットが収納されており、かつ前記複数のカセットには互い
に異なる種類の景品が収納された 2 以上のカセットが含まれている景品払出機と、前記景
品払出機と通信可能な景品管理機とを備えた景品払出システムにおいて、
前記景品払出機は、
前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、および
在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容され
ている景品数を計数し、計数結果を前記景品管理機に送信する手段を備えており、
前記景品管理機は、
前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、
前記景品払出機に対して在庫確認指令を送信する手段、および
前記景品払出機から送信されてくる計数結果を受信し、得られた計数結果に基づいて、
在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、
前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数および / または景品種類
毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする景品払
出システム。

【請求項 5】

景品が収容された複数のカセットが収納されている複数の景品払出機と、前記複数の景
品払出機と通信可能な景品管理機とを備えた景品払出システムにおいて、
前記各景品払出機は、
各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、および
在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容され
ている景品数を計数し、計数結果を前記景品管理機に送信する手段を備えており、
前記景品管理機は、
前記複数の景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、
前記複数の景品払出機に対して在庫確認指令を送信する手段、および
前記複数の景品払出機から送信されてくる計数結果を受信し、得られた計数結果に基づ
いて、前記複数の景品払出機に関する景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表
示させる表示制御手段を備えていることを特徴とする景品払出システム。

【請求項 6】

前記在庫状況が、前記複数の景品払出機全体の景品種類毎の景品在庫数および景品補充
可能数を含んでいることを特徴とする請求項 5 に記載の景品払出システム。

【請求項 7】

前記在庫状況が、前記景品払出機毎の景品在庫数および景品補充可能数を含んでいるこ
とを特徴とする請求項 5 に記載の景品払出システム。

【請求項 8】

前記表示制御手段は、前記景品払出機毎の景品在庫数または景品補充可能数に基づいて
、前記各景品払出機に対して補充優先順位を決定し、決定した補充優先順位にしたがった
順番で前記各景品払出機の在庫状況を表示装置に表示させることを特徴する請求項 7 に記
載の景品払出システム。

【請求項 9】

前記在庫状況が、前記各景品払出機内の所定カセット数単位毎の景品在庫数および景品補充可能数を含んでいることを特徴とする請求項 5 に記載の景品払出システム。

【請求項 10】

前記表示制御手段は、前記各景品払出機内の所定カセット数単位毎の景品在庫数または景品補充可能数に基づいて、前記各所定カセット数単位に対して補充優先順位を決定し、決定した補充優先順位にしたがった順番で前記所定カセット数単位毎の在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴する請求項 9 に記載の景品払出システム。

【請求項 11】

景品払出システムは、複数の景品管理機を含んでおり、少なくとも 1 つの景品管理機は、他の景品管理機から当該他の景品管理機が獲得した計数結果を通信によって取得して前記表示制御手段に与える手段を備えていることを特徴する請求項 5 ～ 10 のいずれか一項に記載の景品払出システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項 1 に記載の発明は、景品が収容された複数のカセットが収納されている景品払出機において、前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数する計数処理手段、および前記計数処理手段によって計数された前記カセット毎の景品数に基づいて、在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

請求項 2 に記載の発明は、景品が収容された複数のカセットが収納されており、かつ前記複数のカセットには互いに異なる種類の景品が収納された 2 以上のカセットが含まれている景品払出機において、前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数する計数処理手段、および前記計数処理手段によって計数された前記カセット毎の景品数に基づいて、在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数および / または景品種類毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

請求項 3 に記載の発明は、景品が収容された複数のカセットが収納されている景品払出機と、前記景品払出機と通信可能な景品管理機とを備えた景品払出システムにおいて、前

記景品払出機は、前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、および在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数し、計数結果を前記景品管理機に送信する手段を備えており、前記景品管理機は、前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、前記景品払出機に対して在庫確認指令を送信する手段、および前記景品払出機から送信されてくる計数結果を受信し、得られた計数結果に基づいて、在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

請求項 4 に記載の発明は、景品が収容された複数のカセットが収納されており、かつ前記複数のカセットには互いに異なる種類の景品が収納された 2 以上のカセットが含まれている景品払出機と、前記景品払出機と通信可能な景品管理機とを備えた景品払出システムにおいて、前記景品払出機は、前記各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、および在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数し、計数結果を前記景品管理機に送信する手段を備えており、前記景品管理機は、前記景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、前記景品払出機に対して在庫確認指令を送信する手段、および前記景品払出機から送信されてくる計数結果を受信し、得られた計数結果に基づいて、在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えており、前記表示制御手段は、所定カセット数単位毎の景品補充可能数および / または景品種類毎の景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

請求項 5 に記載の発明は、景品が収容された複数のカセットが収納されている複数の景品払出機と、前記複数の景品払出機と通信可能な景品管理機とを備えた景品払出システムにおいて、前記各景品払出機は、各カセットに収容されている景品数を計数するための計数装置、および在庫確認指令が与えられたときに、前記計数装置を利用して前記各カセットに収容されている景品数を計数し、計数結果を前記景品管理機に送信する手段を備えており、前記景品管理機は、前記複数の景品払出機内の景品の在庫状況を表示するための表示装置、前記複数の景品払出機に対して在庫確認指令を送信する手段、および前記複数の景品払出機から送信されてくる計数結果を受信し、得られた計数結果に基づいて、前記複数の景品払出機に関する景品補充可能数を含む在庫状況を前記表示装置に表示させる表示制御手段を備えていることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

請求項 6 に記載の発明は、請求項 5 に記載の発明において、前記在庫状況が、前記複数の景品払出機全体の景品種類毎の景品在庫数および景品補充可能数を含んでいることを特

徴とする。

請求項 7 に記載の発明は、請求項 5 に記載の発明において、前記在庫状況が、前記景品払出機毎の景品在庫数および景品補充可能数を含んでいることを特徴とする。

請求項 8 に記載の発明は、請求項 7 に記載の発明において、前記表示制御手段は、前記景品払出機毎の景品在庫数または景品補充可能数に基づいて、前記各景品払出機に対して補充優先順位を決定し、決定した補充優先順位にしたがった順番で前記各景品払出機の在庫状況を表示装置に表示させることを特徴する。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

請求項 9 に記載の発明は、請求項 5 に記載の発明において、前記在庫状況が、前記各景品払出機内の所定カセット数単位毎の景品在庫数および景品補充可能数を含んでいることを特徴とする。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

請求項 10 に記載の発明は、請求項 9 に記載の発明において、前記表示制御手段は、前記各景品払出機内の所定カセット数単位毎の景品在庫数または景品補充可能数に基づいて、前記各所定カセット数単位に対して補充優先順位を決定し、決定した補充優先順位にしたがった順番で前記所定カセット数単位毎の在庫状況を前記表示装置に表示させることを特徴する。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

請求項 11 に記載の発明は、請求項 5 ～ 10 のいずれか一項に記載の発明において、景品払出システムは、複数の景品管理機を含んでおり、少なくとも 1 つの景品管理機は、他の景品管理機から当該他の景品管理機が獲得した計数結果を通信によって取得して前記表示制御手段に与える手段を備えていることを特徴とする。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

請求項 5 に記載の発明によれば、追加入庫時等のように景品を補充する際に、複数の景品払出機に、その景品払出機内のカセット毎の景品数を計数させるとともにその計数結果を景品管理機に送信させ、景品管理機側において複数の景品払出機に関する景品補充可能数を含む在庫状況を表示させることが可能となる。このため、景品補充作業を効率よく行うことが可能となる。また、請求項 6 に記載の発明によれば、景品を補充する際に、複数の景品払出機全体の景品種類毎の景品在庫数および景品補充可能数を含む在庫状況を表示させることが可能となる。また、請求項 7 に記載の発明によれば、景品を補充する際に、

景品払出機毎の景品在庫数および景品補充可能数を含む在庫状況を表示させることが可能となる。また、請求項 8 に記載の発明によれば、景品を補充する際に、各景品払出機に対して補充優先順位が決定され、補充優先順位にしたがった順番で各景品払出機の在庫状況を表示装置に表示させることができる。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

また、請求項 9 に記載の発明によれば、景品を補充する際に、景品管理機側において各景品払出機内の所定カセット数単位毎の景品在庫数および景品補充可能数を含む在庫状況を表示させることが可能となる。また、請求項 1 0 に記載の発明によれば、景品を補充する際に、各所定カセット数単位に対して補充優先順位が決定され、決定された補充優先順位にしたがった順番で所定カセット数単位の在庫状況を表示装置に表示させることができる。さらに、請求項 1 1 に記載の発明によれば、他の景品管理機が獲得した計数結果を取得して、在庫状況表示に反映させることが可能となる。